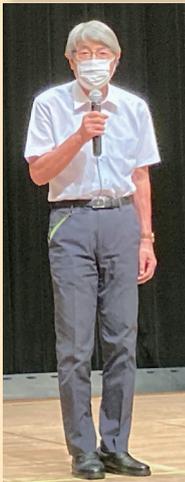


北九州市民の会ニュース

2022年 平和のための戦争展 第27回



平和のうたごえ



三輪実行委員長



井下弁護士



北九州平和資料館・対談企画



第27回平和のための戦争展 in 北九州が8月27、28日、八幡西区黒崎の黒崎コムシティで開催され、2日間で約300人が会場を訪れました。三輪俊和执行委員長は「憲法9条こそ、アジアと世界の平和な未来を輝かせている。」憲法を守り活かす、平和の道を堂々と歩む、平和憲法を未来に繋いでいこう」と開会あいさつ。平和のうたごえはメンバー作詞の「ウクライナに平和を」などを披露しました。

六本松総合法律事務所の井下顕弁護士が「ロシアのウクライナ侵略問題と憲法9条改正問題」について記念講演。井下弁護士は「ロシアのウクライナ侵略は明確な国

際法違反、これは明確にしておかないといけない」と指摘。ウクライナ侵略に便乗した9条改憲を許さないため、「国政選挙がない黄金期間の3年間に必ず憲法改正を仕掛けてくる。大事なそれはそれまでに何をすべきか。草の根からの運動が求められている」と呼びかけました。

対談企画では8月25日に閉館した「北九州平和資料館」管理人の小野さん、大石市議会議員、同館の小松さんが、同館開館までの経過や、北九州市における平和運動を振り返り、小野さんは「これから大事なことは子どもたちにどう伝えていくのか。新たな展示施設もできるので、頑張ってもらいたい」と話しました。

2023年
北九州市長選

候補者選び大詰め

「平和とくらしを守る北九州市民の会」の第31回幹事会が8月25日夜、市立戸畑生涯学習センターで開催され、来年1月に予定されている北九州市長選挙の情勢、候補者選定の見通しなどについて報告がありました。約20人が参加。市民の会・候補者選考小委員会での北九州市長選の候補者選びは大詰めを迎えており、9月中に決定したいとの方向性が示されました。

第31回幹事会で、三輪俊和事務局長が2021年の経過報告・活動総括、2022年の活動の方針を報告。活発な意見交換がおこなわれ、全会一致で承認されました。

来年早々の北九州市長選挙をめぐるのは、すでに出馬表明する候補者が現れて、現職の北橋健治市長の動向もマスコミ報道されるなど、動きが活発になっています。当日の幹事会では、市民の会作成の「討議資料」が配布され、市長選挙に向けた政策作りを各団体で進めることが確認されました。「市立学校の特別教室へのエアコン設置」「教室にはタブレット保管スペースなどが増えて狭くなっている。30人学級を求めるべき」「補聴器を購入したのがかなり高額。耳が聞こえづらくなると認知症も進むと言われている。購入への補助金制度をつくってほしい」など多くの政策要望の声があがりました。9月末までに各団体で意見をまとめて、市長選挙の政策づくりに活かすこととなります。



活発な議論が行われた幹事会



討議資料



第478回 さよなら原発！金曜行動



平和ネット19日定例街宣

原発なくせ 安倍国葬やめろ

8月19日17時半から、小倉駅で、「さよなら原発！北九州連絡会」の金曜行動が取り组まれました。全国の運動に呼応する金曜行動は、北九州市では、478回を重ねます。リレートークと署名活動をし、「原発なくせ！」のコールで閉めました。

18時15分からは、「平和をあきらめない北九州ネット」の19日定例街宣が取り组まれました。安倍国葬反対のチラシを配布、この日も大きな立て看板が目立ちました。

平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
 TEL 093-5592-5000 fax 093-571-4346
<http://siminokai.sakura.ne.jp>
 e-mail: koe@siminokai.com